

第3回 基地跡地公園・シンボルロードの管理運営を考える会議が開催されました。

第3回 基地跡地公園・シンボルロードの管理運営を考える会議

- 日時 令和元年5月11日（土）
午後1時30分から午後3時30分まで
- 場所 朝霞市立図書館 視聴覚室
- 概要 ①シンボルロード整備の進捗状況等について
②事例紹介「公共空間の利活用について」 【講師】(株)シーナタウン 木本 孝広氏
③意見交換



管理運営を考える会議は、シンボルロードの第1期整備が完了する2020年春に向けて、利用方針や利用ルールなどを検討するとともに、市民や事業者の皆さんが関わる管理・運営体制の構築を目指しています。

第3回目となる今回は、はじめに昨年11月から工事契約を締結し、工事を進めているシンボルロード第1期整備の現在までの工事の進捗状況や、今後の整備予定等を説明するとともに、シンボルロードのCゾーンである南側樹林地を新たに整備区域に追加したことを説明しました。

次に、講演会では、講師として、朝霞市民でもある(株)シーナタウンの木本孝広氏をお迎えし、「公共空間の利活用について」と題して、魅力ある空間づくりの先進地の取組事例のほか、木本氏自身が設立に参画したプロジェクトなど、公共空間の利用、活用の事例について幅広くご紹介いただきました。

講演の後は、朝霞の森の準備段階からアドバイザーとして関わっていただいている神奈川大学講師の奥村玄氏の進行の下、また公共空間を活用したマーケットの研究を行っているO+Architectureを主宰している鈴木美央氏もパネリストとしてご参加いただき、シンボルロード整備後の利活用などについて参加者の皆様と意見交換を行いました。

これからも、定期的に会議を開催していきますので、皆様のご参加をお待ちしております！

【ご意見、お問合せ先】

朝霞市都市建設部みどり公園課

電話 048-463-0374（直通）

E-mail midori_koen@city.asaka.lg.jp

